

SDGs達成に向けた地球温暖化防止・エネルギー対策 および持続可能な社会づくり

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年10月25日 ～2019年12月03日	ドイツ	ミュンヘン工科大学	・環境システム学科 ・学部2年生、学部3年生	(芝浦工業大学) 学生15名、TA2名、教員2名 (ミュンヘン工科大学) 学生6、教員4、職員1	磐田 朋子(環境システム学科)、中口 毅博(環境システム学科)



図1 TUMワークショップ参加者

2019年10月25日から11月3日までフライブルク市に3日、ミュンヘンに5日滞在した。フライブルク市ではヴォーバン地区で車のない街をみたり、学校を訪問しフードロスの取り組みについてヒアリングした。ミュンヘンでは、ミュンヘン工科大学において気候変動についてのレクチャーを聴いたり、再開発地区のアルヌルパークやイザール川の水力発電を視察し、ワークショップにおいてSDGsをテーマにしたグループワークを行った。



図2 アルヌルパーク



図3 最終発表会



図4 緑豊かなフライブルク市内交通